

営 農 情 報

令和5年6月16日発行

第18号

春まき小麦の出穂が始まっています！

春まき小麦の赤かび防除について

管内の春まき小麦圃場で出穂が始まり、1回目の適期はほとんどの穂が穂首まで出た開花極始期ですが、雨天の恐れがある場合は、出穂揃から防除しましょう。

また、多くの圃場で「うどんこ病」が確認されておりますので、下表を参考に適切な防除を行いましょう。

○春まき小麦赤かび病防除体系

回数	薬剤名	使用倍率	備考	うどんこ病登録
1回目 (選択)	リベロ水和剤	2,000倍	開花極始	○
	シルバキュアフロアブル	2,000倍		○
2回目	トップジンM水和剤	1,000～1,500倍	1回目から5～7日後	○
3回目 (選択)	シルバキュアフロアブル	2,000倍	2回目から5～7日後	○
	ベフラン液剤25※	1,000～2,000倍		
3回目以降	チルト乳剤25※	1,000～2,000倍	臨機	○

※リベロ水和剤・シルバキュアフロアブル・チルト乳剤25は同系剤ですので連用は避けましょう。

※特に「はるきらり」については、粒に黒カビが付きやすいので、4回防除は必須としましょう。

JAみねのぶ 営農推進協議会

TEL 0126-67-2334 FAX 0126-67-2803